



広報

たかもり

風

4

No.392

平成4年4月5日発行

■発行／高森町役場 ■編集／総務課 〒869-16・熊本県阿蘇郡高森町大字高森2168番地 ☎09676-2-1111・FAX2-1174



▲初市

## 人口の動き

(3月1日現在)

 世帯数 2,546 (+5)  
 男 4,045 (-9)  
 女 4,363 (+2)  
 総数 8,408 (-7)

一 水と緑と土のにおい  
 つばいの住みよい町に  
 します。

二 伝統を重んじ、文化の  
 薫る潤いのある町に  
 します。

三 老人を大切にし、子供  
 の夢を育て幸せな町に  
 します。

四 勤労を尊び、産業を振  
 興し活力ある町にしま  
 す。

五 スポーツに親しみ、心  
 身をきたえ健全な町に  
 します。

## 高森町民憲章

## おめでたおくやみ

(1992. 2月受付分)

赤ちゃん  
たんじょう

小糸 奈奈ちゃん 治 尚 さんの長女  
 (高森) 1・23生 優 子  
 佐藤 梨衣ちゃん 富 朗 さんの2女  
 (上色見) 1・25生 まゆみ  
 住吉 優穂ちゃん 誠 さんの長女  
 (色見) 1・29生 美智子  
 野中 菜瑞紗ちゃん 謙 三 さんの3女  
 (色見) 2・3生 裕美子

すえながく  
おしあわせに

(敬称略)



(宇藤 由三 上色見・大村 2・14  
 村谷 清子 高 森・下町)

おくやみ  
もうしあげます

(敬称略)



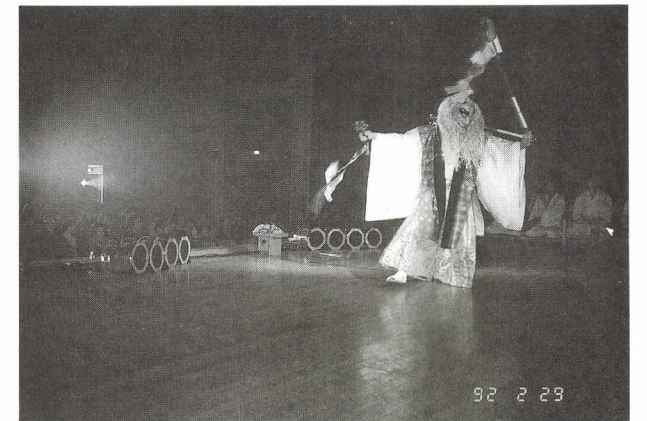
(住所)	(遺族)	(死亡者)	(年齢)
野 尻	瀬井エイ子	瀬井 盛雄	68
尾 下	瀬井 幸次	瀬井ミカエ	77
草 部	橋本 光男	橋本 ト子	91
色 見	山室 岩雄	山室 ツル	80
高 森	本田雄二郎	本田理七子	20

## 善 意 の 灯

ありがとうございました (敬称略)

■町社会福祉協議会へ

〈香典返し〉瀬井エイ子、瀬井 幸次、  
 橋本 光男、山室 岩雄、本田雄二郎



台北市海外青年活動センターで催された伝統芸能公演(2月29日)

「ふるさと創生国際交流事業」の  
 初めての伝統芸能中華民国公演が、  
 二月二十八日から三月二日まで三泊  
 四日の日程で行われ友好と親善を深  
 めました。

一行は今村町長を団長とする35人  
 で、出演者は高森阿蘇神社の神楽保  
 存会のメンバー8人と藤間千安起社  
 中の3人。この他、町  
 農協青年部、商工会青  
 年部の男性や熊本市内  
 の独身女性らも公演スタッフとして  
 参加しました。

公演は二月二十九日、台北市海外  
 青年活動センター(蔣経国ホール)で  
 昼夜二回行われ、神楽二座と和太  
 鼓、日本舞踊を披露しました。  
 この事業は、伝統芸能を海外で公

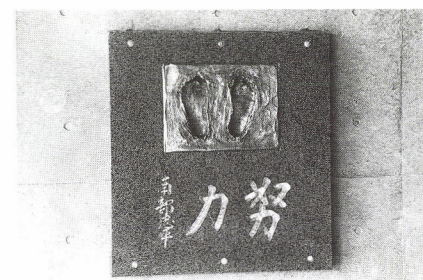
初めての国際交流事業  
台湾公演大成功

演することによって友好親善と相互  
 理解を深めることはもちろん、町内  
 の伝統文化の見直しと後継者の育成  
 を図ることが狙い。また、農業青年  
 と独身女性の交流機会を作るとも  
 に、若者の国際感覚を養ってほしいと  
 の願いから町が主催したものです。

会場には大  
 勢の台北市民  
 が詰め掛け、  
 幻想的な神楽の舞いや勇壮な太鼓、  
 華やかな日本舞踊に大きな拍手が送  
 られていました。出演者とスタッフ、  
 そして観客が一体となり汗と涙と感  
 動の舞台をつくりあげた今回の公演。  
 町では、この公演を機会に更に国際  
 交流を図っていくことにしています。

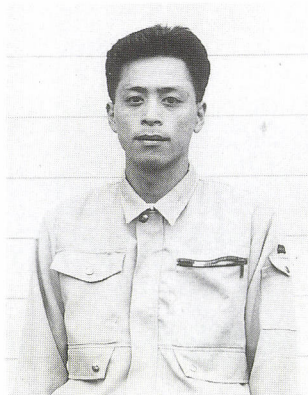
## 編集後記

▼春を目前にしての長雨い  
 やですね。近年、気候の温暖  
 化が話題になっていますが、  
 来世紀半ばに「一度、来世  
 紀末に三、四度、暖かくなる  
 と予想され、一度の上昇こと  
 に気候帯が百五十キロ北上  
 する計算になるそうです。こ  
 の気象状況の変化が、三月に  
 なつてからの雨にも関係があ  
 るのかも知れませんね。▼昨  
 年の全国グラウンド・ゴルフ  
 大会で来町された南部忠平さ  
 ん。一九三三年ロサンゼルス  
 オリンピック金メダリストの  
 南部さんの足形が、高森中体  
 育館入口横に設置されました。



高森中学校体育館に取付けられた足形





☆仕事は楽しいですか

一番の目的が農家が豊になることで、やりがいのある仕事です。広い範囲で知り合いができたと思います。

☆今、いちばんやりたいことは

ドライブ (車が好き)

☆どんな町づくりを望みますか。

地元働く所があれば活気があるので。また、若者が集う場所がほしい。

プロフィール

- 勤務先: J A 阿蘇南野尻中央支所
- 趣味: バンド演奏
- 血液型: 気の長い性格のA型

お知らせ

暮らし

イカの皮むき

世界中でイカを一番よく食べるのは、日本人だといわれています。

イカにはいろいろな種類がありますが、家庭料理に使われるのはヤリイカ、スミイカ、そして「するめ」の材料にするスルメイカが主なものです。新鮮なイカは刺身にしても、焼いても、てんぷらにしてもおいしいのですが、やっかいなのは皮むきです。ヌルヌルしていて、てこずります。

イカの皮は四層ありますが、

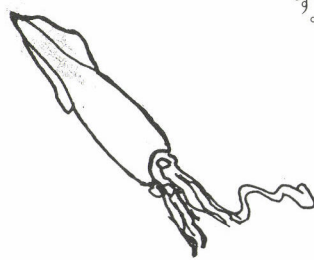
むくのは上層の表皮です。丁寧にむくときは、その下にある薄皮も取ります。

ふきんでつまむようにしてむき取ります。薄皮は、表皮の厚い皮をむいた後、ナイロン・ネットを丸めてこすると楽に取れます。特に、てんぷらにするときには、薄皮が残っていると油が飛んで困ります。

滑り止めに塩をつける

から、丁寧に取っておきましょう。

イカを焼くとき、クルクルと丸く縮まって困ることはありませんか。焼く前に、イカの表と裏に包丁で切れ目を入れるのが丸くならないコツで



すが、適当に入ればいいというものではありません。イカの皮の三層目は繊維が横に、四層目は縦に通っています。繊維に必ず切れ目が入るように、「格子型」に縦と横の二方向から包丁を入れます。こうすれば、繊維が切れてイカは丸まらず、たべやすくなります。

今月の表紙

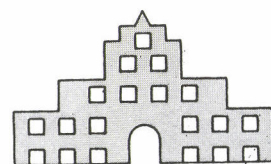


春の訪れを告げる恒例の初市が、今年も三月二十日から二十二日までの三日間、町内で開かれました。何かと雨の降る日が多い今年の三月ですが、初日は雨にみまわれたものの、二日間は好天に恵まれ、植木や花を求める家族づれでにぎわいました。



4月12日	寺崎 2	南郷 3	渡辺 3	後藤 7	立野 0	みなみ 0	藤本 0	5月4日	5月5日	※都合により変更	※ササギビースで
4月19日	谷口 0	整形 0	内田 3	藤本 0	立野 0	みなみ 0	藤本 0	5月4日	5月5日	※都合により変更	※ササギビースで
4月26日	谷口 0	整形 0	内田 3	藤本 0	立野 0	みなみ 0	藤本 0	5月4日	5月5日	※都合により変更	※ササギビースで
4月29日	谷口 0	整形 0	内田 3	藤本 0	立野 0	みなみ 0	藤本 0	5月4日	5月5日	※都合により変更	※ササギビースで
5月3日	谷口 0	整形 0	内田 3	藤本 0	立野 0	みなみ 0	藤本 0	5月4日	5月5日	※都合により変更	※ササギビースで
5月4日	谷口 0	整形 0	内田 3	藤本 0	立野 0	みなみ 0	藤本 0	5月4日	5月5日	※都合により変更	※ササギビースで
5月5日	谷口 0	整形 0	内田 3	藤本 0	立野 0	みなみ 0	藤本 0	5月4日	5月5日	※都合により変更	※ササギビースで

診療は午前9時から午後5時まで



議会だより

# 動きはじめた

## ふるさと再生



平成4年度予算を説明をする今村町長

平成四年度第一回町議会定例会は三月十日から十八日まで、九日間の日程で開かれました。

今回の定例会では、平成四年度一般会計予算三十四億四千五百万円、特別会計十九億五千三百四十九万四千円の前算が決まり、固定資産評価審査委員会委員の選任や条例の制定、改正など三十二議案が原案通り可決されました。

活力ある

地域づくり

新年度予算について、今村町長は次のように説明しました。

国の平成四年度の予算及び財政投融资計画は、人口の高

齢化や国際社会における我が国の責任の増大など、今後の社会経済情勢の変化に、財政が弾力的に対応していくため、後世代に多大な負担を残さず、再び特例公債を発行しないことを基本として、公債残高が累増しないような財政体質を作り上げていくことが緊要な課題であるという考え方をもち、公債発行額を可能な限り抑制するため、さらに歳出の徹底した見直し、合理化に取り組むこと等を基本方針として編成されました。

一方、地方財政対策においては、それぞれの地域の特徴を生かした自主的、主体的な活力ある地域づくりを推進するとともに、住民生活の質の向上を目に見える形で、実現

していくことが期待されていることに鑑み、地方単独事業の大幅な増額、地域福祉の充実。快適な環境づくりなど、当面する財政需要に対応しうるよう歳出面において、所要額を適切に見込むとともに、歳入面においては地方財政運営に支障が生じることのないよう、地方交付税の地方一般財源の所要額の確保が図られたところでありました。

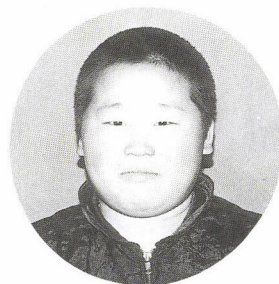
以上のような国・地方財政の諸般の情勢を勘案し、本町の平成四年度一般会計予算総額を、三十四億四千五百万円とし、平成三年度当初予算額三十二億五千万円に比較して、二億四千万円、七・五%増の緊縮型予算となりました。







尾下小学校



題「草 原」

6年

田上 亮 くん

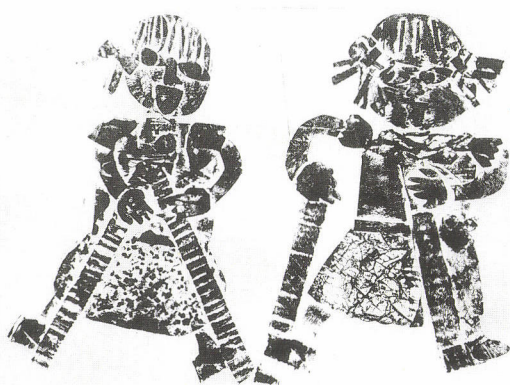
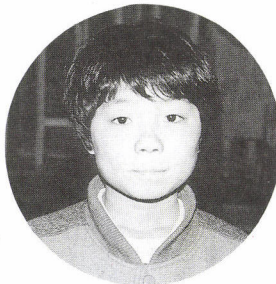


担任の日吉幸二先生から……草原を新聞とのりでつくったり、また、家をたこ糸で結んでつくったり、工夫して作ることができました。

題「竹 馬」

3年

西森 美恵 ちゃん



担任の三森幸代先生から……とても動きがあり、楽しく竹馬で遊んでいる様子が伝わってきます。

(児童の作品は三月に取材したものです)

俳句

(野尻あけび句会)

音たてし野焼の炎過去の夢  
日脚のぶ散策の歩延しけり  
残る雪少し冠りて山笑ふ  
枯葎くぐりて水も温みけり  
戴きし芹の香ゆかし夕の膳  
乳はなす牛の親子に春の雪  
春茸を帽子に受けて貰ひけり

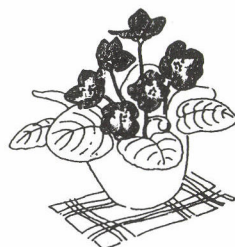
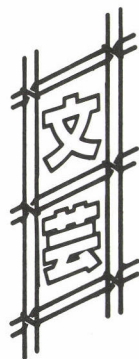
野尻 誓道  
阿南 はじめ  
草村 鶴代  
草村 あつ代  
熊谷 つ子  
甲斐 しづ子  
野尻 里女

肥後狂句

(阿蘇御神火会)

ルート2 まだ見ぬ夢の欲しかった  
選手交代 打上げだけにヤ出て来らず  
目もくれず 親子で走る掲示板  
厚着して ダルマとキッスする如たる  
霜ばれ 折角ピアス貰うたが  
そらア恐縮 来世も添うて下はるか  
厚着して 若サギ釣り並ぶ塘  
手の臭ア 板前の勲章だろう  
まだわしなっせ ほんな雪舟でしたばい

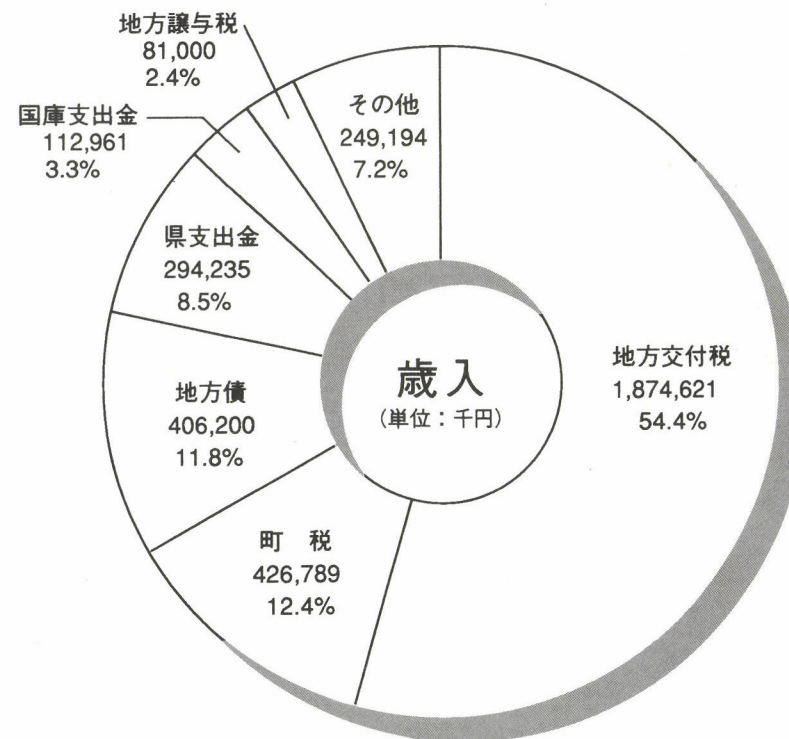
堀田 蘇仙  
熊川 豊泉  
馬原 馬笑  
林 不忘  
林 一声  
松野 笑声  
岡本 琴司  
浦塚 南天  
岩下 哀草



平成4年度一般会計予算

34億4,500万円

収入(歳入)



左の図は本年度予算の収入(歳入)を示したものです。この中で収入全体の五四・四割を占めている地方交付税は、前年に比べ七・九割、一億三千六百六十二万千円の伸びで、十八億七千四百六十二万千円を計上しています。また、町の自主財源となる町税は前年に比べ百四十八万九千円伸びの、四億二千六百七十八万九千円が見込まれています。国や県が町の事業の一部を負担する支出金は、四億七千九百六十六万千円で全体の一一・八割を占めており、昨年に比べて五・四割伸びています。

民生・衛生費

5億5,566万円

社会福祉協議会負担金 707  
国保特別会計繰出金 4,140  
在宅老人デイ・サービス委託料 2,126  
在宅老人ショートステイ事業 274  
老人保健特別会計繰出金 3,530  
児童手当 1,350  
年金徴収委託料 136  
衛生施設組合負担金 1,699  
一般レントゲン検診 120  
重度心身障害者(児)医療助成 1,039  
家庭奉仕委員委託料 667  
給食サービス委託料 100  
老人ホーム負担金 1,087  
敬老年金 688  
保育園給食業務委託 371  
高森保育園措置 4,813  
清掃組合負担金 6,800  
水道特別会計負担金 3,155  
各種ガン検診 1,106  
0歳児医療費 130

議会・総務費

8億2,767万円

議員報酬 3,349  
広報印刷代 327  
町有林造成事業 999  
墓地新設工事 1,800  
ポケットパーク工事 150  
地方バス路線維持補助 490  
国際交流事業 200  
温泉井掘削及び温泉館建設事業 15,891  
交通安全施設費 621  
参議院議員通常選挙費 462  
統計調査費 49  
地籍調査費 1,598

商 工 費

5,816万円

商工会助成 400  
鍋の平キャンプ場環境整備 600  
風鎮祭助成 150  
産業観光館管理費 494  
町有公園等草刈清掃委託ほか 259  
羅漢遊歩道設備事業 150  
観光協会助成 100

おもな使いみち

単位…万円



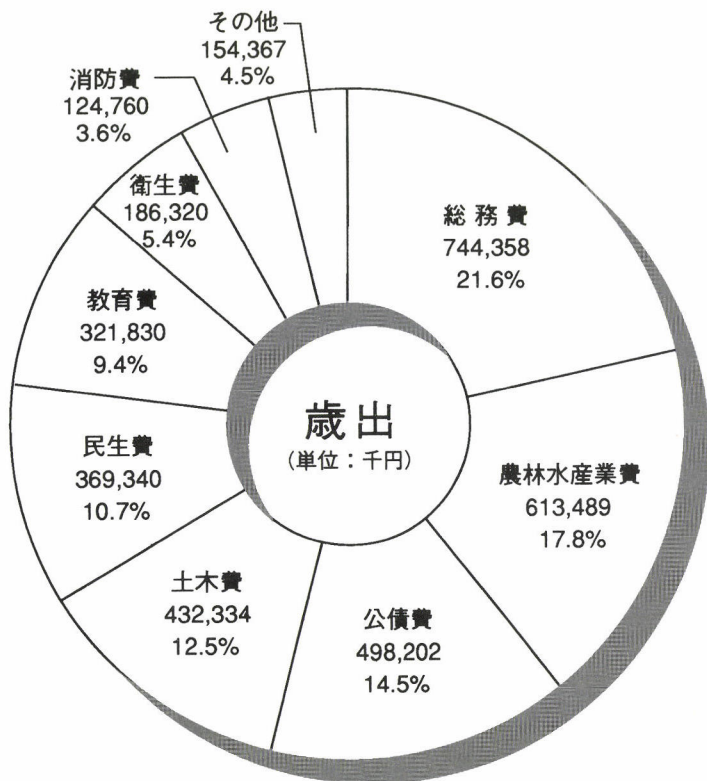
## 平成4年度の各会計別予算

■一般会計 …………… 34億4,500万円	■誘致工業用地取得及び 用地造成費 …… 1億4,300万円
■国民健康保険 …………… 7億2,773万円	■鉄道経営対策事業基金 …………… 3,630万円
■老人保健 …………… 7億 746万円	■農業用水供給事業 …………… 8,349万円
■簡易水道 …………… 2億5,250万円	総予算 …………… 53億9,848万円
■住宅新築資金等貸付金 …………… 300万円	

## 支出(歳出)

右の図は、本年度使われる予算を目的別にみたものです。全体の二一・六割を占めている総務費は、福祉型温泉を目的とした温泉館建設に一億五千八百九十一万三千円や墓地新設工事に千八百万円など七億四千四百三十五万八千円で、昨年に比べ一九・九割、一億二千三百五十万八千円の伸びとなっています。

大幅な伸びとなった農林水産業費は、山林振興事業(加工施設建設)や降灰対策事業、広域農業開発事業などに六億千三百四十八万九千円と、昨年に比べ四九・八割、二億三百九十三万二千円の伸びとなっています。



教育費	3億2,183万円
高森高校通学等奨学金 …………… 513	小学校管理費 …… 4,746
高森小学校教室床張替工事 …………… 294	中学校管理費 …… 3,246
奨学金 …………… 193	高森幼稚園就園奨励費補助 …………… 277
小中学生国内国外研修助成 …………… 90	婦人会活動助成 …… 140
青年団体活動助成 …… 50	菅山集会所新築補助 …………… 200
町体育協会補助 …… 160	国際交流事業費 …… 629
	学校給食費 …… 9,011
消防・その他	1億3,766万円
広域消防負担金 …… 8,021	消防団員報酬 …… 841
ポンプ自動車購入 …………… 1,100	軽四駆積載車購入 …………… 175
公債費	4億9,820万円

農林水産業費	6億1,349万円
阿蘇南農協本所建設助成 …………… 806	町園芸ハウス設置補助 …………… 1,000
家畜衛生推進事業補助 …………… 528	野菜降灰防止栽培促進事業補助 …………… 4,854
畑地かんがい施設整備事業補助 …………… 1,530	降灰地域花卉安定対策事業補助 …………… 2,155
加工施設建設 …… 10,059	降灰地域飼料作物確保事業補助 …………… 1,759
奥阿蘇キャンプ場基盤整備事業 …………… 7,500	降灰地域果実樹安定対策事業補助 …… 925
間伐促進強化対策事業補助 …………… 777	広域農道設備 …… 800
土木費	4億3,233万円
町道改良舗装工事 …………… 18,955	町道及び側溝補修工事 …………… 3,160
道路事業負担金 …… 1,500	住宅管理費 …… 1,643

## 住民の方と同じ視点で

### よろしく

三月一日付で、山口達也前支局長の後任として着任されました。



熊日高森支局長になられた  
福田 寿生さん(28)

昭和六十二年に早稲田大学を卒業後熊本日日新聞社に入社。校閲部を振出しに、地方都市圏部、社会部、文化部に所属。「校閲部では前支局長の山口さんと一年半一緒に仕事をしました。縁あって、山口さんの後を受け継ぐ事になりました。

新聞紙上でおなじみの『ヤング』のコーナーを二年間担当されました。「上から見えないように、住民と同じ視点で、また経験を生かして文化部に所属していた時に見た目と、こちらで見た目をミックスし

高森・昭和二一九四二に妻の恵さん(27)と二月に生まれた長女の裕子ちゃん(2)の三人暮らし。

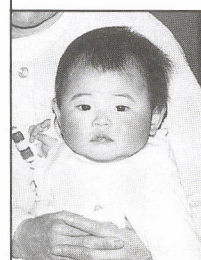
### ◇ふくだ・としお

「阿蘇の景色はいいですね。よく阿蘇にはドライブに来ていました。高森のペンションにも来たことがありますが」と高森の印象。

「上から見えないように、住民と同じ視点で、また経験を生かして文化部に所属していた時に見た目と、こちらで見た目をミックスし

## みんなの

## ひろば



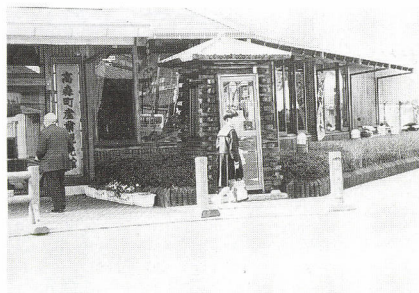
写真をご希望の方は、  
広報係へご連絡下さい  
☎2-1111

## 国際電話が公衆電話 からかけられます

国際化に伴い、国際通話をする機会が多くなりましたが、三月から本町の公衆電話から国際電話がかけられるようになりました。

設置されたのは、南阿蘇鉄道高森駅前とNTT高森営業所前の二ヶ所。南阿蘇では初めてで、身近な場所から簡単に国際通話を利用できるようになりました。

「利用方法は、電話機に表示してあります。料金は10度数ずつ上がります。カードを使用したほうがいいでしょう」と、伊形NTT高森営業所長。



## 子供たちに バンド演奏を披露

小学生に生の演奏を聞いてもらおうと三月七日、野尻林業センターでロアリング・サウンズがバンド演奏を披露しました。

ロアリング・サウンズは、城井若生さん(野尻・倉地)をリーダーに七人のメンバーで構成され、毎年河原小学校と野尻小学校で演奏、今年で四年目になります。

この日は、野尻小学校の学習発表会で、子供達の劇や合奏の合間に、童謡や歌謡曲など約四十分間演奏。会場の親子から盛んな拍手を受けていました。



学習発表会で演奏するメンバーの皆さん



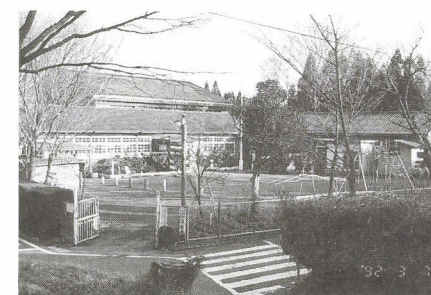
# 尾下小学校が廃校

百十七年の

## 永きにわたる歴史に終止符

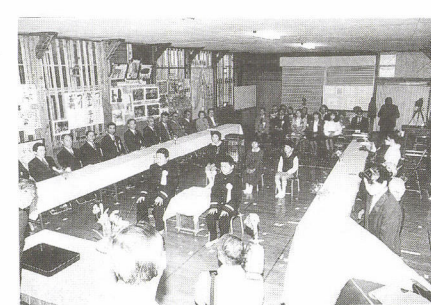
明治七年開設以来百十七年間の永きにわたる歴史を誇る、町立尾下小学校の廃校式が三月二十三日、尾下体育館で行われました。

多い時には九十人近くいた児童数も、過疎化による人口の減少に伴い、児童生徒の数も少くなり、平成三年度は五人にまで減少、昨年十二月二十日行われた校区民総会において、平成三年度末をもって閉校することに決定されました。午後一時から行われた式典には校区民など関係者約百二十



廃校になった尾下小学校

十人が出席。渡邊孝晴尾下小学校長から、松野教育長に校印の返還、物故者への黙とう、教育委員長、学校長の挨拶の後、今村町長が「百十七年に亘り幾多の人材を育んで来られました。その間、学校教育の場はもとより、地域の文化振興或いはコミュニケーションの場として果たして来た役割は多大なものがあります。本日、廃校式を迎えるに当り関係者皆様の胸中は何如ばかりかとお察し申し残念の一言です」と挨拶。この後、尾下



尾下小学校最後の卒業式

小学校児童五人による平成三年度さよなら発表会があり、尾下小学校の歴史、児童の詩や作文の発表をして式典を終わりました。

### 二人の児童が最後の卒業式

午前十時から行われた、尾下小学校最後の卒業式では、田上亮くん、西森章くんの二人が最後の卒業証書を手にとり、伝統ある学び舎に別れを告げました。

在校生の三人は新学期から野尻小学校に一人、草部北部小学校に二人と、別れて通学することになり、それぞれ新しい小学校で学ぶことになりました。



約120人が出席して行われた廃校式

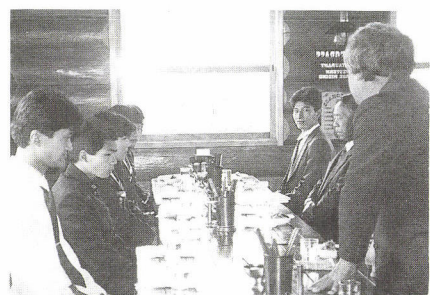
元号年	明治7	大正12	昭和16	21	22	26	32	44	48	50	平成2	3	4
移り変わり	尾下校開設（正門松の木的位置に約12坪の茅葺き屋根）	二番目の校舎落成	野尻尋常高等小学校尾下分教場と校名変更	野尻国民学校尾下分教場と校名変更	野尻村立尾下国民学校として本校に独立	野尻村立尾下小学校と校名変更	ルース台風により校舎倒壊	現在の校舎新築落成	町村合併により高森町立尾下小学校と改称	完全給食開始	校舎屋根瓦の全面ふき替	プール竣工	一学級減で二学級編成。教頭引上げ
式	閉校することに決定	最終卒業式及び廃校式											

## 尾下小学校の歴史

## 就職してからも頑張ってください

この春中学校を卒業して就職をする生徒の激励会が三月十三日、町内で行われました。これは、町教育委員会が就職者を対象に毎年開いているものです。激励会では、今村町長が「就職してから社会にまけないよう頑張ってください」と激励。続いて就職者全員に記念品（システム手帳）が贈られました。

今年も仕事をしながら定時制高校に通学する生徒など、五人（男子三人、女子二人）が就職しました。



今村町長の激励を受ける中学生

## ほおっぱあ〜よくばりツアー 独身女性と大交流

若い女性に高森町をよく知ってもらい、町の良さを広めてもらおうと3月14日、15日の両日、本町農協青年部と熊本市内の独身女性との交流会が行われました。

第1回目の交流会は、『ほおっぱあ〜よくばりツアー』として企画。新聞、テレビ、ラジオなどで呼びかけ、定員50人に対し67人の問い合わせがあり、この内51人がツアーに参加。

14日レールバスで高森駅に着いた参加者は、午後8時から南阿蘇国民休暇村で行われた歓迎イベント会場に集合。地元農協青年部による「にわか」やゲームなどをして交流を深めました。

翌15日はあいにくの雨でしたが、各ペンションで花の種まきや植樹をした後、青年部の用意したマイクロバスに乗り込み、白川水源見学やいちご狩り、高森駅公園で行われていた新酒とふるさとの味まつりに行ったり、楽しい一時を過ごしました。参加した女性も「食べ物も美味しかったし、とても楽しいツアーでした」と感想を話していました。



いっしょにゲームを楽しむ参加者

## 思い出を胸に二百四十六人が卒業

町内の小中学校で一斉に卒業式が行われ、二百四十六人が思い出を胸に学び舎に別れを告げました。

三月二十四日午前十時、色見小学校体育館で行われた同校の卒業式には、卒業生をはじめ在校生や父母ら約六十人が出席しました。

まず、田中校長先生が卒業生六人（男子三人、女子三人）の一人ひとりに卒業証書を授与した後、「豊かな心と健康な身体をもって、たくましくなっていって下さい」とはなむけの言葉を贈りました。

た。卒業証書授与の時には、卒業生一人ひとりの思い出の 슬라이ド が写し込まれ、静かなふんいきの中行われました。

今年町立小学校を卒業したのは百二十人（男子六十三人、女子五十七人）。また、中学校では（男子五十八人、女子六十八人）と昨年より十人多くなっています。それぞれの思い出を胸に、思い出多き学び舎を後にしました。



# 河原に老人憩いの家と

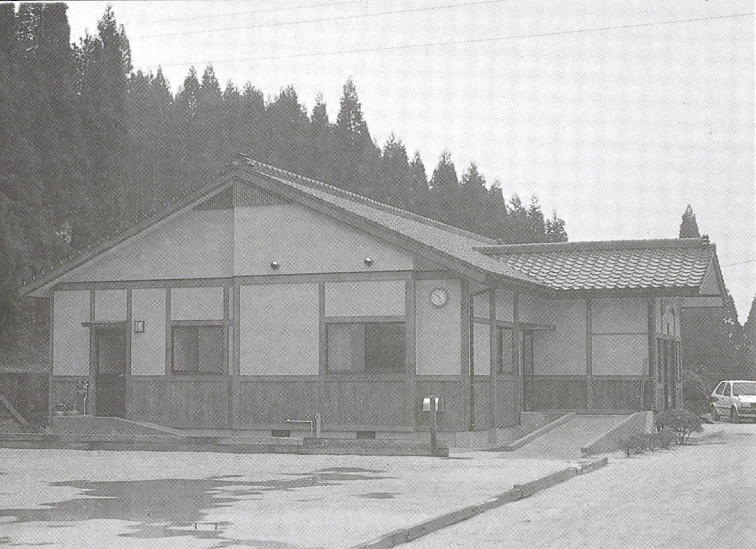
## 水道施設が完成

河原老人憩いの家がこのほど完成し三月三日、落成式が行われました。

午前十時からの神事の後式典が行われ、今村町長が「高齢者の方々の社会参加活動への意欲を養う拠点として諸会合を行い、併せて研修、慰安などを計画的に実施され、相

互の融和と親睦を図られますよう効果的に利用してください」とあいさつ。続いて、本田町議会議長らが来賓としてお祝いの言葉を述べました。この後、建設工事に尽力された工事関係者に今村町長が感謝状を贈りました。

旧河原へき地集会所跡地に



ゲートボール場と合わせて完成した老人憩いの家

完成した老人憩いの家は、静かな山あいにもつちした和風建築とされ、木造平屋建、延床面積一九四・七五平方メートル（五八・九一坪）となっており、屋根は日本瓦を使用、外壁についても町内の木材が多く使用してあります。工事費用総額は二千五百六十七万六千五百六十円。

今後は、地域住民の方々に開放さ

れ、高齢者の方々の社会参加や地域の社会活動の拠点として幅広く活用されます。

老人憩いの家の落成式に伴い建設期成会から寄付がありました。

- 一、トレープカーテン 一式
- 一、レースカーテン 一式
- 一、ビデオ・カセット レコーダー 一台

### 味鳥地区では水道施設

以前から部落水道によって

待望の老人憩いの家が完成しました。元河原公民館跡、私達の学び舎昔の河原尋常高等小学校跡地に建てられたものです。杉の木をバックに優雅に立つこの老人憩いの家こそ、さながら河原地区のシンボルです。

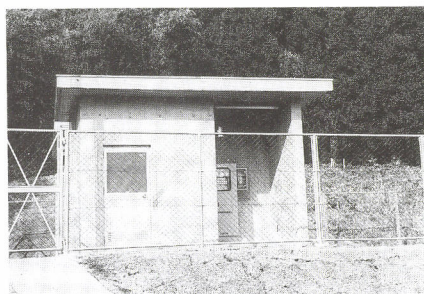
去る三月三日、町長を始め

町議会の皆様の御来席を仰ぎ盛大な落成式が挙行されました。午前十時より神事による式典の諸行事が行われ、続いて町長や来賓の方々の御祝詞を拝聴し身に余る光栄に浴したものです。また午後には、婦人会の演芸やカラオケと続

飲料水を確保していた河原・

味鳥地区に、このほど町営の飲料水供給施設が総工事費七千七百八十二万六千円をかけて完成。四月一日から正式に飲料水の供給を開始しました。

この施設の完成で、地区内はもとより小学校や保育園に衛生的で安定した飲料水の供給ができることになりました。以前に比べて水圧も強く、生活面には支障なく安心して使用できます。



配水池（タンク）

### 完成を祝つて

河原 森 エキ子

は森正六会長を筆頭に総勢54名、比較的小さな会では有りますが和気あいあいと仲睦まじく明るく楽しい会です。

私共福寿会は、料理講習や血圧測定、健康体操など平成

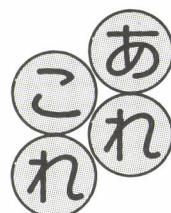
き盛会の中に午後三時祝賀の宴の幕は閉じられました。また、同敷地内にはゲートボール場二面も出来上がり春光を浴びながら楽しく興じております。私共、河原福寿会

三年度県労連指定の健康づくり推進事業に挑戦して参りました。今後は、婦人会や各種団体組織の皆様共々有効に活用して参ります。特に私共老人会は、憩いの家という素晴らしい環境の中、修養と研修を重ね、また、健康保持のためのレクリエーションの場として常に使用して参ります。何にもかえがたいふれあいの場として、幅広い勉強の場として、なくてはならない集いの場所、本当に有り難うございました。



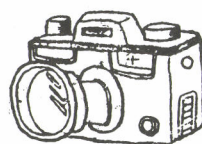
'92

# 町の話題



話題がありましたら、お知らせください。

総務課  
広報統計係  
(☎21111)



## ふるさとの味を幅広くPR

### 新酒とふるさとの味まつり

二月十五日から「新酒とふるさとの味まつり月間」として開かれていた味まつりが三月十五日、高森駅公園広場で盛大に催され、雨にもかかわらず約六百人の人でにぎわいました。

この日は、今村町長ら五人が樽を割って始まりました。味まつりは、町観光協会が酒や郷土料理など、ふるさとの味を幅広く売り込もうと毎年開かれているものです。

会場には、婦人会によるだご汁や工夫をこらした新作の

弁当、焼き肉、地鳥、田楽などのほか漬物や手作りケーキ・クッキー、有精卵など自慢の料理や物産品がずらりと並べられました。

また、抽選会や蔵出しの新酒も振舞われ訪れた人々も酒とふるさとの味を楽しんでいました。

二月から三月にかけて振舞われた新酒は、約八斗に及びました。



多くの人でにぎあった味まつり会場

## 難コースに悪戦苦闘

### グラウンド・ゴルフ大会

第三回高森町グラウンド・ゴルフ大会が三月二十二日、南阿蘇国民休暇村で開かれ約七十人が参加して行われました。昨年、本町で開かれた全国グラウンド・ゴルフ大会により本町の競技人口も増え、グラウンド・ゴルフ協会を設

も悪戦苦闘する選手が続出、グラウンド・ゴルフの楽しさを味わっていました。

大会結果は次の通り

団体の部  
①尾下A ②河原1  
③尾下B  
個人の部  
①興梠タメヨ ②鶴林寿典 ③後藤 嵐



熱戦が繰り広げられたグラウンド・ゴルフ大会

## 差別の無い社会の実現を願って

### 実現を願って

基本的人権を願って三月、高森町同和教育推進協議会学校部会の手で人権文集「地鳴」が発刊されました。

差別に対する根底からの怒りやすべてのものを揺り動かすという願いのもと、今年で十四年目を迎えます。

文集は、町内の幼稚園や保育園の園児、また小中学校の児童・生徒には一部つつ配布してあります。また、中央公民館にも置いてありますので、是非ご家庭でご覧になつて下さい。



発刊14年目を迎えた文集「地鳴」